

## 令和6年度認知症施策の取組について(案)

### 【令和6年度 目標】

認知症サポーター養成講座による啓発活動を継続し理解を促進するとともに、関係機関と協働し、地域での認知症の人や家族を支援するネットワークづくりを推進する。

#### 1. 全体的な取組

福祉総合支援センターは、全体的な取組として認知症施策を実施する。

##### (1) 認知症サポーターの養成

企業や市全域を対象に認知症サポーター養成講座を開催する。

##### (2) 認知症サポーターステップアップ講座修了者によるチームオレンジの結成

「認知症カフェ」や「スローショッピング」に認知症サポーターステップアップ講座受講者がボランティアとして各地域での認知症施策に参加することで、チームオレンジの結成を促す。

##### (3) 若年性認知症に関する取組

映画鑑賞等により若年性認知症に関する周知を行い、若年性認知症の相談など認知症ケアパスの普及を図る。

##### (4) 「オレンジカフェよりそい」の充実

毎月1回開催し、認知症の人や家族の孤立を防ぐとともに、認知症の相談に対応する。

##### (5) 認知症初期集中支援チームの機能向上

#### 2. 各地域における取組

各地域包括支援センターが、地域の実情に応じた認知症施策を実施する。

##### (1) 認知症サポーターの養成（地域）

地域の実情に応じた方法で認知症サポーター養成講座を開催する。

##### (2) 認知症の相談・支援

地域の実情の相談先として、地域住民への周知や早期支援を継続する。

##### (3) 認知症カフェ等の認知症の人が集う場の開催

地域の実情に応じた身近な場所での認知症カフェなどを開催する。

##### (4) 地域における社会参加に向けた取組

地域の実情に応じた社会参加を計画し、実施する。